

LandXML1.2 に準じた 3 次元設計データ交換標準（案）に沿った作成手順

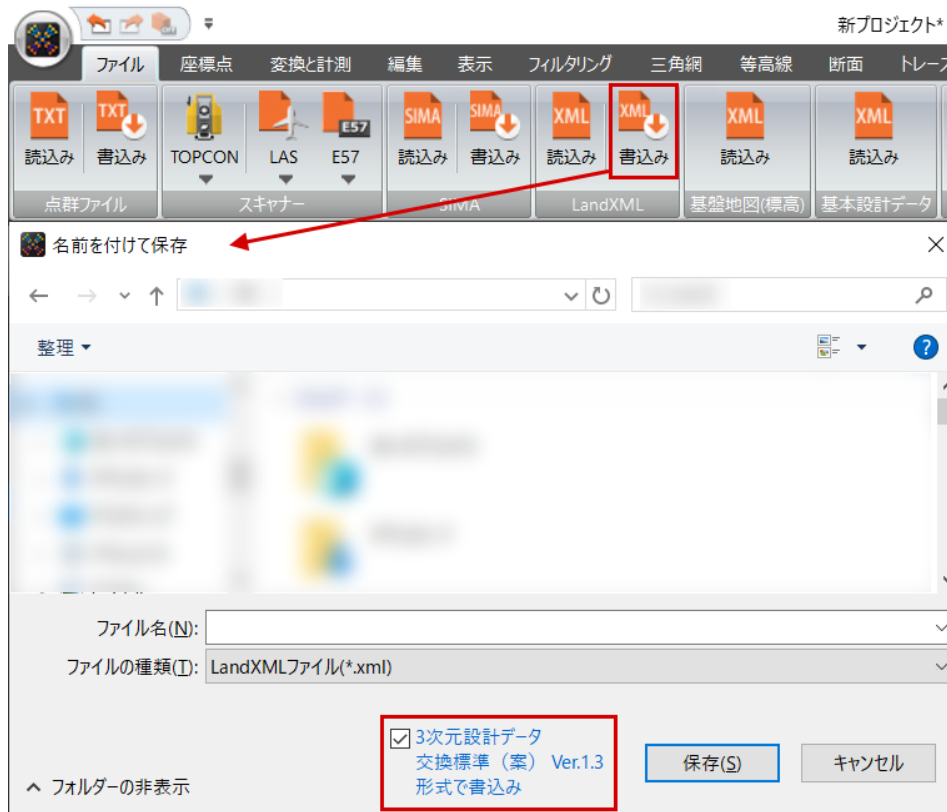
◆点群から作成した三角網データを出力する場合

①点群を読み込み、リボンメニューの[三角網]-[不整三角網]-[作成]等で三角網を作成



②リボンメニューより、[ファイル]-[LandXML]-[書込み]を実行

※「3次元設計データ交換標準（案）Ver.1.3 形式で書込み」チェック ON



③作業終了

◆i-Construction の出来形管理用に取り込んだ設計面を出力する場合

①プロジェクトの新規作成で「出来形プロジェクト」を選択

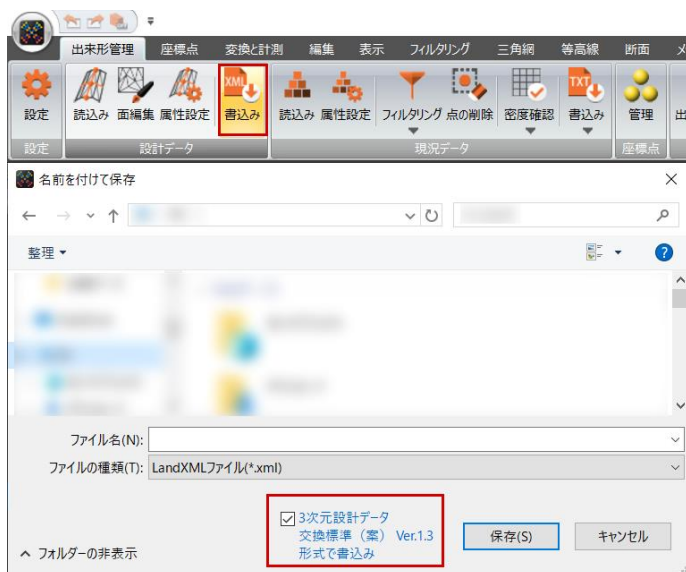


②リボンメニューより、[出来形管理]-[設計データ]-[読み込み]で設計面を読み込み



③-1 リボンメニューより、[出来形管理]-[設計データ]-[書き込み]を実行

※「3次元設計データ交換標準（案）Ver.1.3 形式で書き込み」チェック ON



③-2 リボンメニューより、

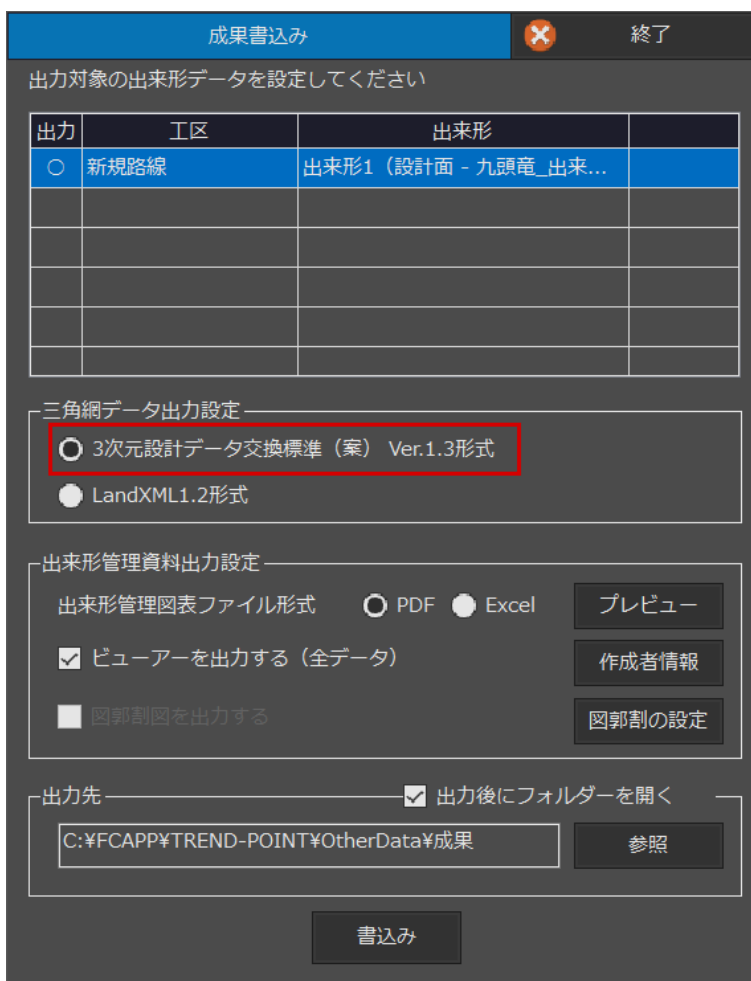
[出来形管理]-[現況データ]-[読み込み]で現況データを取り込み、

[出来形管理]-[出来形管理]-[出来形評価]を行った後、

[出来形管理]-[成果]-[書き込み]を実行



※「3次元設計データ交換標準（案）Ver.1.3形式」チェック ON



④作業終了